

- 問1 面積が約30万平方キロメートルと日本に近い規模でありながら、国民総所得（GNI）が2兆ドルを超え、1人あたりの貿易額も1.6万ドルを上回るなど、高い経済水準を持つ国を次の中から選びなさい。（2018年 山形県公立入試 類似）
1. ブラジル                      2. イタリア                      3. インド                      4. ガーナ
- 問2 ヨーロッパ諸国のエネルギー政策に関する記述として、原子力発電を一切利用せず、火力発電のほかに水力発電や再生可能エネルギーを組み合わせさせて電力を確保している国として正しいものを次の中から選びなさい。（2018年 愛知県公立入試 類似）
1. イギリス                      2. ドイツ                      3. イタリア                      4. フランス
- 問3 ドイツからフランスにかけてのヨーロッパ中西部で広く見られる、小麦やライ麦などの穀物栽培と、牛や豚などの家畜の飼育を組み合わせで行う農業の名称として正しいものを選びなさい。（2019年 新潟県公立入試 類似）
1. 移牧                      2. 混合農業                      3. 地中海式農業                      4. 酪農
- 問4 EU（ヨーロッパ連合）内では、一人当たりの国民総所得（GNI）などの経済指標において、加盟した時期や地理的な位置による明確な違いが見られます。この経済格差が主に生じている二つの地域の組み合わせとして、正しいものはどれですか。（2020年 岩手県公立入試 類似）
1. 北ヨーロッパと南極圏                      2. 南ヨーロッパと北アフリカ                      3. 西ヨーロッパと東ヨーロッパ                      4. 西ヨーロッパと北アメリカ
- 問5 欧州連合（EU）加盟国の経済状況について、1960年代に加盟したオランダやフランスの一人あたり国民総所得が4万ドルを超えているのに対し、2007年に加盟したブルガリアやルーマニアが1万ドルを下回っているという統計結果があります。この状況から読み取れる、EUが抱える課題として適切なものはどれですか。（2017年 山口県公立入試 類似）
1. 人口密度の高い国ほど国民総所得が低くなるため、東欧諸国では人口抑制が課題となっている。                      2. 初期に加盟した西欧諸国と、後に加盟した東欧諸国の間に大きな経済格差が存在している。                      3. 加盟時期が遅い国ほど一人あたりの国民総所得が高く、西欧諸国の経済を圧迫している。                      4. 国土面積の広さに比例して国民総所得が増加するため、小国であるオランダの所得は低迷している。
- 問6 デンマークやノルウェーなど、北欧諸国で盛んな「酪農」という農業形態について、その生産物の特徴を正しく説明しているものを選びなさい。（2026年 兵庫県公立入試 類似）
1. 温室を利用して、冬の寒さを避けながらトマトやキュウリなどの夏野菜を生産している。                      2. 生乳だけでなく、保存性の高いチーズやバターなどの乳製品を生産し、輸出も行っている。                      3. 広大な牧場を移動しながら、羊やヤギの毛を採取して衣類の原料として出荷している。                      4. 主に自給用として、トウモロコシやジャガイモなどの根菜類を家畜の飼料とともに生産している。
- 問7 フランスのように、エネルギー供給において原子力が大きな役割を担うエネルギー構造を維持している主な理由として、最も適切な説明はどれですか。（2022年 福島県公立入試 類似）
1. 偏西風を利用した風力発電に適さない地形であり、代替エネルギーとして原子力以外の選択肢がなかったから。                      2. 北海で産出される天然ガスを全量輸出に回すため、国内の電力需要をすべて原子力で賄う方針を立てたから。                      3. 化石燃料の自給率が低いため、エネルギーの安定供給と資源の海外依存度の低下を目指したから。                      4. 広大な国土に未開発の石炭層が豊富に存在し、その燃焼効率を高める技術として導入したから。
- 問8 EUの拡大にともなう課題を説明した次の文のうち、イギリスがEU離脱を決断した背景にある、社会的な要因と文化的な要因をまとめたものとして最も適切なものはどれですか。（2024年 北海道公立入試 類似）
1. 共通通貨ユーロの導入により、自国の金融政策が自由に行えなくなったことへの反発                      2. 周辺諸国との領土問題が解決せず、安全保障上の不安が解消されなかったこと                      3. 域内からの移民の流入が急増したことへの不満や、自国の伝統や文化が損なわれることへの懸念                      4. 農産物の輸入自由化によって、国内の農業が壊滅的な打撃を受けたこと
- 問9 世界地図においてノルウェーなどの高緯度地域に見られる海岸線の特徴に関する説明として、最も適切なものはどれですか。（2026年 熊本県公立入試 類似）
1. 石灰岩が二酸化炭素を含む雨水や地下水によって溶かされ、独特のくぼ地や洞窟が形成されている。                      2. サンゴ礁の発達によって海岸線が取り囲まれ、波の静かな浅い海が広がっている。                      3. 氷河の侵食によって削られた深い谷に海水が侵入し、細長く奥行きのある湾が形成されている。                      4. 河川によって運ばれた土砂が河口付近に堆積し、平坦な地形が形成されている。
- 問10 世界の主要国のエネルギー供給の割合を示した統計資料において、石油や石炭などの化石燃料の占める割合が低く、一方で原子力の割合が供給全体の約4割近くに達するなど、他の国々に比べて際立って高い割合を占めている国はどこですか。（2022年 福島県公立入試 類似）
1. サウジアラビア                      2. フランス                      3. オーストラリア                      4. ノルウェー
- 問11 ヨーロッパ連合（EU）の多くの加盟国で導入されている、経済統合を象徴する共通通貨の名称として適切なものはどれですか。（2026年 山口県公立入試 類似）
1. 英ポンド                      2. 円                      3. ユーロ                      4. 米ドル
- 問12 ヨーロッパの気候を形成する要因について、その仕組みを説明した文として最も適切なものはどれですか。（2026年 兵庫県公立入試 類似）
1. 寒流である北大西洋海流の影響で大気が冷やされるが、大陸から吹く季節風が温かい空気を運ぶため、冬の寒さが緩和される。                      2. 赤道付近から北上する暖流と、極地方から南下する寒流がヨーロッパ西岸でぶつかり、その上昇気流を偏西風がとらえることで温暖になる。                      3. 暖流である黒潮がヨーロッパ近海まで到達しており、大西洋から吹きつける偏西風がその熱を大陸の奥深くまで届けている。                      4. 暖流である北大西洋海流の影響を受けた暖かい空気が、偏西風によって大陸に運ばれるため、緯度のわりに温暖になる。
- 問13 ロシアの貿易において、輸出の割合が輸入に比べて高い状態が維持されている背景として、最も適切な理由はどれですか。（2019年 長野県公立入試 類似）
1. 食料自給率が極めて低く、輸出に回せる農産物がほとんど存在しないため。                      2. 原油や天然ガスといったエネルギー資源を豊富に産出し、世界各国へ供給しているため。                      3. すべての近隣諸国と自由貿易協定を結び、関税を一切撤廃して輸入を制限しているため。                      4. ハイテク産業が世界一の規模であり、スマートフォンなどの電化製品の輸出が中心であるため。